



8月のほけんだより



令和5年8月発行
あすなる保育園

夏真っ盛りの今月。ようやく梅雨が明けこれから本格的な夏の暑さが続きそうです。子どもたちは暑さのなかでも夢中になって遊ぶので、水分補給や熱中症には十分注意しましょう。



<8月のほけん行事予定>

・鼻の指導 すみれ組・れんげ組・さくら組で行う予定です

・げんきいっぱいチャレンジウィーク 8月24日(木)~30日(水)

「げんきいっぱいチャレンジカード」で生活習慣の見直しをしましょう！！

すみれ組・れんげ組・さくら組で行います。ご協力よろしくお願いします★



~6月に実施したチャレンジカードについておうちの方からの感想~

・今回からシールを貼るようになったので、前回よりも積極的に取り組めたように感じました。時間も家族でルールを決められたので、負担やイライラすることが少なくできました。本人もシールがたくさん貼れたので達成感も感じれました。歯磨きや排便も習慣化してるので、このまま続くといいなと思いました

★色ぬりやハンコ！好きなシールを貼ってみることで、楽しみながら自分からすすんで取り組まれるお子さんが多くみられました。

「やってみる！」という意欲が引き出せたことは、その後の継続にもつながり、生活習慣が身につく良い傾向だと感じました。次回も色彩豊かなチャレンジカードを楽しみにしています。ご協力ありがとうございました(^-^)

※カード裏面に記載している努力目標はあくまで目安となります！

・朝食…量は関係なく食べることができると達成

・排便…1日1回でも排便があれば達成



腸管出血性大腸菌感染症(O-157等)に注意しましょう！！

毎年気温が高くなる初夏から晩秋にかけて発生します。少量の菌による汚染で感染・発生するため保育園などでの集団発生や大規模な食中毒を起こす等、感染拡大が起きやすい特徴があります。主な症状は腹痛・水溶性下痢や血便です。また嘔吐や高熱を伴うこともあります。下痢の回数が多かったり、水のような下痢をしているときは登園を控え、医療機関を受診しましょう。

8月7日は「鼻の日」

鼻をほじるくせのある子は、鼻の粘膜が弱くなり、鼻血が出やすくなります。無意識のうちにやってしまうようなら、寝ている間は手袋をするのもいいでしょう。



【鼻の正しいかみ方】

1. 片方ずつかむ 片方の鼻をきちんと押さえるようにする
2. 鼻をかむ時には、口から息を吸う 鼻水を押出すために、空気をたっぷり取り入れる
3. ゆっくり小刻みにかむ あわてず、あせらず、少しずつ、確実にかむことが大切
4. 強くかみすぎない かみにくいときも、一度に力を入れず、少しずつかむようにする

子どもに多い鼻のトラブル

鼻血が出た！！

- ① 鼻血が出たときはまず気持ちを落ち着かせましょう
- ② 次に座らせ下を向き口に入った血は吐き出します
- ③ 最後に小鼻の上を5分程度

指で圧迫します

※押さえながら、おでこから鼻に

冷たいタオルを当てるとより効果的です



鼻に物を入れたみたい…

反対側の鼻の穴をふさいで息をはき出させます。

※ピンセットなどで無理に取り出さずに、取り出せないときは、耳鼻科へ受診してください

★こんなモノに注意！！

・豆 ・ビーズ・ピアス ・ボタン電池 など

内科検診の受診結果について

6月・7月に行われた内科検診での結果、受診が必要と診断された場合、かかりつけなどで一度相談してみましょう。またご家庭で発達面などで気になる様子があれば保育者まで気軽にご相談ください。



歯科検診の受診結果について

7月に行われた歯科検診の結果、改めて受診が必要と判断された場合、案内が届いているかと思えます。

受診が済まれましたら、園まで受診結果をお知らせ頂きますようお願い致します。



~お知らせ~

先月末、もも組で手洗い指導を行いました。

みんな真剣な表情でしっかりと話を聞き、上手にマネをしながら手洗いが出来ていましたよ★

たんぼ組以上のクラスでも食前・トイレ後は泡をつけて手洗いをこなっています★

